



岩国医療センターだより

2026年3・4月号 VOL.164

ご自由にお持ちください。

～岩国医療センター 臨床検査科～



全自動生化学免疫分析装置



尿沈査(鏡検)



超音波診断装置(エコー)



細菌検査室



輸血管理室



運動負荷試験検査装置
(トレッドミル)



尿分析装置



認定証

こへん

② 特集【臨床検査科だより】
ISO15189
国際標準規格の臨床検査室

④ 【看護部だより】
8階東病棟
循環器・脳卒中センター

⑤ 【緩和ケアだより】
イレウスと腸閉塞ってよく聞くけど
違いってなに?!

⑥ インフォメーション
第9回 認定看護師の紹介、市民公開講座、
看護学校 オープンスクール開催のお知らせ、
院内ソフトボール大会、他



特集

ISO15189

国際標準規格の臨床検査室

ISO15189 認定更新
とったぞお～!

「ISO15189」と言うのをご存知でしょうか。実は私、初めて聞いた時「それって何？」と全くわかりませんでした。恥ずかしながら5年前のことです。“ISO”は「磯」ではありません。「イソ」「アイエスオー」もありますが最近は「アイソ」と読むことも多いようです。製造業に携わられている方ですと数字はわからなくても想像つく方が多いかもしれません。“ISO9001 認定工場”と書かれていたのを何度も見ていたことを思い出しました。



臨床検査科
安光 正治

ISO15189 とは

この“ISO”ですが国際標準化機構 (International Organization for Standardization) の略称です。堅苦しい表現になりますが、製品・サービス・プロセスなどの標準化を推進し、国際的な共通基準である ISO 規格「国際標準規格」を制定している非政府機関です。「ISO15189」は、この国際標準規格の中で臨床検査に特化したものになります。(表 1)

【表 1】

- ・ マネジメントシステム：
品質マネジメントシステム (QMS) の構築と維持。
- ・ 技術的能力：
臨床検査の種類に応じた技術的な能力。
- ・ 検査プロセス：
検査前、検査中、検査後の全プロセスにおける管理。
- ・ 人員と設備：
検査員の資格、設備の管理、安全性など。
- ・ 品質管理：
内部品質管理、外部品質評価、継続的な改善活動。

当院は 2022 年 4 月に初回認定を受けました。コロナ禍とほぼ時を同じくして 2020 年から取り組み、認定まで 1 年余かかりましたが「国際標準規格を満たした臨床検査室」として認められました。けれども、一度認定を受けたらそれで終わりではありません。

認定されたと言っても、それはあくまでその認定を受けた時の規格を満たしただけに過ぎません。日進月歩の今日です。時と共に求められるものも変化し規格はアップデートされます。認定を受けた施設も、それに即してアップデートしなくては意味がないでしょう。そしてそれができるところこそ「国際標準規格を満たしている臨床検査室」と言えるのかもしれない。

この度、昨年 8 月にその更新審査を受け、同年 10 月 8 日付けを持ちまして ISO15189 認定更新通知をいただくことができました。

【写真① 認定証】



水戸黄門の印籠ではありませんから「控えおろお！」とは申しませんので、当院臨床検査科が 2025 年時点での「国際標準レベル」である「お墨付き」の認定証 (写真①) をお気軽にご覧いただければと思います。

受審に際し

…ちょっとだけ格好つけさせていただくことをお許し下さい

実は今回の更新審査を受けるにあたり、前年度までと大きく異なる状況でのスタートとなりました。昨年4月の検査科長、検査技師長など検査室の管理を担っていた者の交代と重なっただけではなく、前回の初回審査時に品質管理の中心的役割だった職員が転出してしまいました。さらに技術管理を担当していた生理検査・輸血検査の責任者もそれぞれ転勤により交代するなど、複数のキーパーソンが入替わるといふ大きな人事的变化と重なってしまったのです。人事的異動は国立病院機構の宿命ではあるのですが、これだけ一度にまとまって交代と言うのはそうありません。更新審査を受けるにあたり、これは大きなハンディキャップのように思えました。

昨年4月に再赴任した後、皆が平然としている様子を見て「間に合うのだろうか？」と不安を感じたのは事実です。5年前、初回審査の準備を始めた頃は右も左もわからず手探りの状態で、できていないことのあまりの多さに途方に暮れたこともあり皆がピリピリしていました。今回は一言でいうと「^{のんき}暢気」のようにすらしりました。

けれども、これこそまさに「ISO15189」の根幹とも言うべきことなのですが、臨床検査科には「検査の質を守る」という共通の目標がありました。5年前できていなかったことも今ではほとんどが日常業務の一部として自然に行えるようになっていたのです。

「ISO15189」には、かの有名なPDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）の考え方に加えてスタッフ教育の手順も含まれています。当科ではこれらの手順が

確実に根付き、日々の業務に活かされていました。ですから特別なことをする必要がなかったのです。審査の際に審査員の方からも「業務が安定しており、改善のサイクルが継続している」との好評価をいただいています。通常業務に加えての文書の見直しや内部監査の実施、是正処置の確認など多くの課題解決もスタッフ一人ひとりが自分の役割を再確認し、互いに支え合いながら一丸となって乗り越えることができたように思います。

国際標準規格と患者サービス

「ISO15189」の認定更新は、僭越ですが岩国医療センター全体の医療の質の向上に寄与できると思います。検査結果の正確性が担保されることで診断や治療の信頼性が高まり、医師や看護師との連携もよりスムーズになると期待しています。

また、市民の皆様や近隣の諸先生方にとっても「ISO15189」認定検査室での検査が安心して医療を受けられる環境づくりの一助になるものと思っております。「検査の質が保証されている」という安心感を持っていただき、今後も岩国医療センターを信頼していただくと幸いです。

今回の認定更新の誇りを胸に刻み、励みにして、私たち臨床検査科はこれからも日々精進し検査の質と安全性の向上に努めて参ります。変化の多い医療現場においても常に安定した検査体制を維持し、地域の皆様に信頼される検査室であり続けることをお約束します。



筆者が撮影した
集合写真です。



8階東病棟 循環器・脳卒中センター

8階東病棟 看護師長
藤川 佳世子



8階東病棟は、循環器・脳卒中センターです。循環器疾患をもつ患者さんや脳血管障害の患者さんが入院されています。

循環器科では、主に狭心症や虚血性心疾患・不整脈などに対する心臓カテーテル検査や治療、心房細動などの頻脈性不整脈に対する電氣的除細動治療、下肢の重症虚血や閉塞性動脈疾患に対する末梢血管治療などを受けられる患者さんが入院されますが、8階東病棟では心不全患者さんの入院が最も多いです。

心不全は悪化の早期発見と早期対応が疾患の進行や再入院を防ぐため、日常生活の自己管理がとても大切になります。私たちは心不全症状が良くなって退院される患者さんが、退院後も病気と上手に付き合えるように「心不全手帳」を使用して、病気について・お薬について・運動や食事などを含めた日常生活の注意点などを退院までにしっかりと説明しています。



たとえば、心不全の徴候を早期に発見するための手がかりとなる体重測定については、患者さんの日常生活を共有しながら毎日の生活の中で習慣化できるように患者さんと一緒に話合ったり、食事の塩分制限などについて、自宅で食事を作られる方と一緒に、栄養士さんを変え無理なく継続できる食事指導を行っています。

心不全で入院される患者さんは年齢や生活習慣、家族構成などは様々ですが、一人一人の患者さんにあった退院指導を受け持ち看護師が中心となって実践しています。



また、8階東病棟では脳梗塞などに対して内科的治療を行っています。脳血管障害を発症したら早急に治療を開始する必要がありますが、同時に日常生活への復帰に向けて早期にリハビリテーションも開始されます。

上肢や下肢の麻痺に対しては理学療法士による起き上がり動作などの基本動作練習や歩行練習、作業療法士による上肢の機能訓練や箸動作などの日常生活動作のリハビリテーションを行います。構音障害・失語症などの症状に対しては言語聴覚士による口腔器官の運動訓練を行います。

多職種と連携しながら、患者さんが希望される退院先に戻れるように、私たちも入院中からしっかりと患者さんを支えています。



8階東病棟では循環器・脳卒中の患者さんを中心に様々な疾患を持つ患者さんが入院されます。そのため、看護師一人ひとりが知識や技術のスキルアップに取り組んでいます。そして、患者さんやそのご家族が希望される退院後の生活ができるように、その都度思いや希望を聴き、その希望が実現するための具体的な目標や計画を立てて取り組んでいます。

患者さんとの日々の関わりを大切にして、患者さんとともに歩む看護を実践していきたいと思えます。



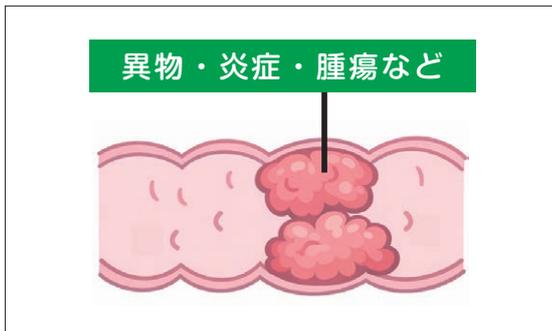
『イレウスと腸閉塞ってよく聞くけど違いってなに?!』



薬剤部
荒神 一博

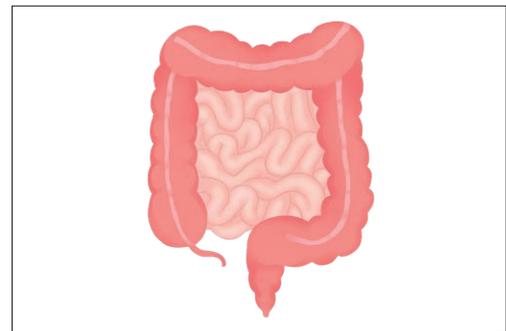


普段からイレウスという言葉はよく聞かれると思われます。イレウスと言っても実は腸閉塞のことも含まれていることもあります。イレウスと腸閉塞の分類、それぞれの症状について簡単に説明します。



【図1】腸閉塞

腸閉塞は異物や炎症、腫瘍などにより腸の内容物が詰まって食べ物や水分が正常に流れなくなることによって通過障害を起こすことを言います(図1)。イレウスは腸管が詰まるだけでなく、手術などで腸管が麻痺して腸の蠕動運動が障害された状態も含まれています(図2)。日本では腸閉塞とイレウスを合わせて「イレウス」としている場合も多いため、どちらの意味で使われているか注意が必要です。



【図2】イレウス(腸管の麻痺状態)

腸閉塞やイレウスになると、消化物が腸内をスムーズに移動できなくなり、多量の消化物が溜まります。そのため便やガスが腸内に充満して、腹痛や吐き気や嘔吐などさまざまな症状が起こります。

治療の基本は絶食と点滴による保存療法となります。症状が改善しない場合や血行障害のある場合は手術を行うこともあります。



イレウスと腸閉塞では使用する薬剤が異なってきます!!

吐き気の症状が出たときに吐き気止めを使用することがありますが、イレウスでは使用できませんが腸閉塞では使用できないことがあります。

例えば、吐き気止めとしてメトクロプラミド(プリンペラン®)やドンペリドン(ナウゼリン®)などがあります。これらの薬剤は吐き気止めとしてよく使用されますが使用できない場合があります!! 添付文書にも腸閉塞と似たような症状がある時には禁忌と記載があります。閉塞している状況で使用すると穿孔(せんこう)のリスクもあります。私たち薬剤師はこのような場合は、疑義照会を行い医師に確認します。腹痛が見られるときはブチルスコポリミン(ブスコパン®)が有効とされていますが、こちらは腸閉塞には使用できませんが、腸管の動きを止めてしまうのでイレウスには使用しにくいです。このように腸閉塞とイレウスでは使用できる薬剤が異なってきます。



今回はイレウスと腸閉塞について簡単にまとめてみました。病態によっても使用できる薬剤が変わってきますので、ご不明な点等があれば医療従事者に相談してみてください。

参考文献：病気が見える vol.1、内視鏡で見つける！健康応援サイト！おなかの健康ドットコム



産科外来からのお知らせ

～『妊娠検査薬陽性』のため受診される患者様へ～



「妊娠検査薬陽性」のため、当院産科外来を受診される患者様は、予約取得が可能になりました。予約センター（TEL:0827-35-5872）でご予約ください。

曜日	時間
月・火・木曜	10時～、12時～、14時～
水・金曜	10時～、12時～

なお、他院で既に予定日決定や母子手帳を交付されている患者様、またお母さんの合併症や妊娠経過、赤ちゃんに問題がある場合は、今まで通りに受診医療機関より紹介状を持参してください。紹介元の先生から地域連携室を通して当院の受診予約をお取りいただくことになっております。

第9回

認定看護師の紹介

今回は、クリティカルケア認定看護師（救急看護認定看護師＋特定行為）を紹介します。

クリティカルケア認定看護師 十時 良子

認定看護師になったきっかけ

私がICUで働いているときに先任の救急看護認定看護師から「(当院の)救急の看護体制と一緒に作りましょう」と誘われ、救急看護認定看護師を目指しました。その後救急分野の特定行為(特定の研修を受けた看護師が医師と作成した手順書に基づいて特定の行為を行える医行為)を取得して救急患者さんへの看護に役立てたいと思い、クリティカルケア認定看護師(救急看護認定看護師＋特定行為)になりました。

また、救急看護は災害時の支援にも役立てることができるため、日本DMAT隊員の資格も取得しました。



現在の活動について

救急外来で患者さんの症状や訴えから何が原因かを考えながら迅速に対応できるよう、実践とスタッフの指導を行っています。また、後輩育成と救急看護の質の向上を目指して、救急看護や心肺停止のデモンストレーションなどの院内研修の開催や、今年度から開始された特定行為研修の担当も行っていきます。

DMATとしては、能登半島地震に派遣され現地のクリニックや高齢者施設などの支援活動をしました。

～趣味～
陶芸



趣味は陶芸です。無心で作品を作ったりおしゃべりしたり、日常から離れ、リフレッシュしています。

うまどし



うさぎのお雛様



看護師 助産師 募集!!

看護師・助産師を随時募集しています。応募される方は下記までご連絡ください。



お問い合わせ先

岩国医療センター 担当：管理課 庶務係長
TEL 0827-34-1000 (平日9～17時)



市民公開講座（当院研修センターにて開催）

脳神経外科 2025年度 第3回 市民公開講座

『今日からはじめる脳卒中对策』

2026年1月17日(土)10時30分より

はじめに、荻原浩太郎副院長より座長挨拶がありました。講座は、「知っておきたい脳卒中の基礎知識～いざという時に命を守るために～」…柿本 昂佑樹医師、「『これって本当?』脳卒中の誤解と真実」…大塚 真司医師からのお話でした。

今回は82名の市民の皆さまが参加され、皆さん興味深く聞いておられました。

脳神経外科は市民公開講座にて年1回、講座を行う予定ですので、次回もご参加をお待ちしております。



クリスマスコンサート

2025年12月4日17時より、2階正面玄関ホールにて「クリスマスコンサート」が開催されました。

1部は岩国看護学校の学生によるハンドベル演奏、後半は管楽器やカホンも加わり、会場に響き渡る楽しい演奏でした。2部は当院医師によるバイオリン・ビオラ・チェロ・フルートの素敵な演奏で、バイオリン奏者の藤本副院長の「あまり揃って練習できなかったけど、心を込めて演奏します」という言葉にほっこりとした気持ちになりました。

最後は「きよしこの夜」をみんなで一緒に歌い、入院患者さんやスタッフ、学生やご家族・友達など皆さん笑顔で楽しんでいました。 主催：患者サービス向上委員会



EAT IN イート・インスペース

2階正面玄関ホール、ファミリーマートの隣に患者様や付き添いのご家族が自由にご利用いただける「イート・イン スペース」がございます。お食事の場としてはもちろん、診察の待ち時間やご面会の合間などに、ほっと一息つける空間として開放しております。どうぞお気軽にご利用ください。

ご利用時間：平日 7:00～19:00

※共有スペースのため、長時間の滞在や大声での会話はお控えください。



岩国看護学校 オープンスクール開催

WAKUNI 岩国医療センター附属 岩国看護学校 オープンスクール3月開催!!

開催日時 2026年 3月28日(土) 13:30～15:30(受付13:00～)

募集期間 2026年2月2日～3月25日

内容 模擬授業体験・学生による学校案内・進路相談・学生との交流コーナー等

応募方法 右のQRコードから入力して下さい。

お問い合わせ 0827-34-2000

開催日時

3月28日(土) 13:30～15:30 (受付13:00～)

募集期間：2/2～3/25

応募方法... 右のQRコードより参加者氏名、所属、連絡先、駐車場利用の有無を入力してください。



内容

模擬授業体験・学生による学校案内・進路相談・学生との交流コーナー等
*発熱・咳嗽・倦怠感等の症状がある場合は参加をご遠慮ください。

学校見学は、いつでも受け付けていますので下記までご連絡ください。

岩国医療センター附属岩国看護学校 〒740-0037 山口県岩国市愛宕町1-3-1 TEL: 0827-34-2000 FAX: 0827-35-5700



『院内ソフトボール大会』を開催しました！



日時：2025年11月30日（土）
場所：愛宕スポーツコンプレックス
ソフトボール会場 A・B



ICU 副師長 河村 悠



宮内デストロイヤーズの選手兼世話人の河村です。

当院のソフトボール大会は院内職員の親睦を深める目的で毎年秋に開催されます。部署ごとにチームが結成され、優勝を目指すチームや、勝ち負けにこだわらず試合を楽しむチームなど、チームごとに目標は様々です。

私は13年前の看護学生時代からこの大会に参加させていただきました。当時は事務チームの助っ人として初参加しました。そこでチームは見事優勝し、私自身はMVPを受賞しました。それ以来、毎年この時季がとても楽しみでした。毎年大会には参加するものの決勝戦で敗退することが多く、学生時代以来優勝が遠のいていました。

私が属する宮内デストロイヤーズは救急科・ICU・5西病棟中心のチームで、野球経験者を補強するために栄養科・放射線科・10西病棟からそれぞれ助っ人をお願いして構成しました。今回の大会では7チームが参加し、初戦の相手はなんと前年優勝している手術室チームでした。私の記憶では手術室チームは過去の優勝回数が1番多いチームだと認識していました。

チーム名
光正とゆかいな仲間達
イクターズ
OPME(手術室)
宮内デストロイヤーズ(救急科・ICU・5西他)
酔わぬ者たち(脳神経外科)
みゆきーず
キム様の会

院内ソフトボール大会は独自のルールがあります。女性が常時3名出場すること、投手はスローピッチング(投球の放物線の頂点が打者の身長を越えなければならない)であることです。初戦は私が投手をしました。このスローピッチングのルールをうまく利用し、高い放物線を描く打ちにくい投球をしました。手術室チームは現役で野球やソフトボールをしている選手もいる強豪チームでしたが、味方守備のファインプレーもあって打線を抑えることができ、16対2で難関であった初戦を突破できました。その後の試合も順調に勝ち進み、決勝

の脳神経外科チーム戦では先制点を奪われましたが、その後の流れをつかむことができ、14対5で勝利し、私自身13年ぶりに念願の優勝を手にすることができました。この大会で普段あまり関わることのない他職種のスタッフとも楽しく親睦を深めることができとても充実した時間を過ごすことができました。

来年の大会では連覇を目指したいと思います。



『ほっとサロン虹』のご案内

がん患者さんやご家族の皆様が病気や暮らしなど気になること、相談したいことなど、お話ができる場です。事前申込み不要ですので、お気軽にご参加ください。(地域医療連携室)

開催日	テーマ	講師
3月13日(金)	がん哲学	哲学相談おんころ 代表理事

開催日時：14：00～15：00（基本は毎月第3金曜日開催）
場 所：2階患者図書室
対 象：がん患者さんとご家族（院外の方も参加できます）



※急遽、予定が変わる場合がございますので、当院ホームページにてご確認ください。

岩国医療センターほっとサロン虹 [検索](#)